白石まるごと学びレッジプロジェクト

100mものさし　対象:高学年～

こんなスタートの
表示があります

学校の南側にあります

高い鉄棒付近のフェンスに１００ｍものさしのスタート表示板(ひょうじばん)があります。

フェンスの柱は２ｍおきです。

１０ｍごとに緑のテープがついている柱があります。

このフェンスの柱をみるとスタートして何ｍかがわかります。

この１００ｍものさしを使うと、例えば

「10mの歩数」や「自分の一歩(いっぽ)のはば」、「歩く速さ(分速)」

など、かんたんに計算できます。

校長先生も実際に、はかってみました。

ちょっとがんばってさっさと歩いてみたところ、

先生の一歩は「88cm」

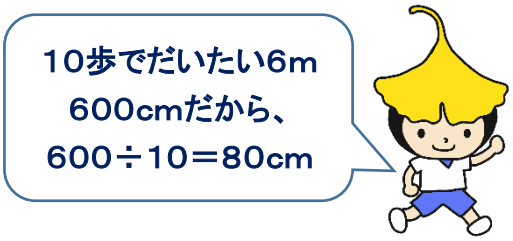
歩く速さは「分速92m」でした。

それぞれどんな方法で調べ、計算したのかわかるかな？

※運動場側には、ボール遠投用の 10m、20m～100m表示をしています。
自由にご活用ください。

自分の歩はば調べ

１　１０歩歩いた長さを調べよう



２　　□ｃｍを１０で、わると･･･　１歩は

□ｃｍ÷１０＝　（１歩の長さ）

※100歩にすると÷100で　もっと正確に調べることができますよ！

自分の1歩(　　)cm

自分の速さ調べ

速さっていうのは　１秒間とか、１分間とか　１時間とか　１日とかに
どれだけ進めるかって、いうことです。

１００ｍものさしをつかって、あなたが１分間に
進む長さを調べます。
時計をもってスタート！（　いつもの速さで調べてみよう）

１　１分間に進む長さを調べる
（１００ｍものさしでは２ｍごとに長さがしめしてあります）

□ｍ　　このはやさが　あなたの分速です。
あなたは分速□ｍで歩くということです。

※　少しいそいで歩いたり、ゆっくり歩いたりした長さを調べると、
おもしろいですね。

**発展　車の速度はふつう時速30km、台風の風速30mは秒速です。
他の生き物や虫、水の流れなど、いろいろなものの速さを調べてみると
楽しいですよ！**

自分の分速(　　)m